

第 1 章

地域福祉活動計画の基本方針

- 第 1 節 地域福祉活動計画策定の目的
 - 第 2 節 地域福祉活動の果たす役割
 - 第 3 節 地域福祉活動計画の基本理念と基本計画
 - 第 4 節 地域福祉活動計画の期間と構成
 - 第 5 節 地域福祉活動計画の策定方法
- 地域福祉活動計画体系図

第1章 地域福祉活動計画の基本方針

第1節 地域福祉活動計画策定の目的

少子高齢化の進行や核家族化などにより地域環境や家庭環境は大きく変化し、地域住民相互のつながりも希薄化するなど地域社会を取り巻く環境は大きく変容しています。

また、近年の深刻な社会情勢による虐待や引きこもり、大規模災害発生時における要支援者への支援など新たな社会問題も多くなっています。

このような社会情勢を踏まえ、地域が抱える多種多様な福祉課題を把握し、地域社会において高齢者や障がいのある人、子どもなど全ての人が同じ社会の一員として、制度や分野ごとの縦割りや支え手、受け手という関係を超えて、公的福祉サービスと民間団体やボランティアなどが行う援助活動を組み合わせ、協働*1して助け合う「地域共生社会」の実現を目指します。

これまで、社会福祉協議会（以下「社協」とします。）が進めてきた小地域を中心とした住民参画による様々な福祉活動の中で、住民参加による福祉のまちづくりに関する福祉事業をより一層推進し、住民一人ひとりが住み慣れた地域において安心して生活ができるよう、相互に支え合う福祉（地域）社会の構築を目的とします。

*1 同じ目的のために、対等の立場で協力して動くこと。

第2節 地域福祉活動計画の果たす役割

地域福祉活動計画とは、現在、地域福祉に関する需要が多様化・複雑化している中で、住民参加による地域での支え合い・助け合い活動を実現するために、住民や関係団体等が主体的に参加協力して策定する民間の活動計画です。

この計画の役割は、中・長期的な福祉のまちづくりの基本方針（方向性）を住民・関係団体等に明示し、住民や福祉活動を行う行政・関係団体・企業等との協働のもとで、地域福祉の充実に向けた取り組むべき事業や活動方針を示したものです。

第3節 地域福祉活動計画の基本理念と基本計画

地域福祉活動計画は、藤崎町社協の基本理念である子どもから高齢者まで「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を目指し、地域における様々な福祉課題の解決に向けた取り組みを官・民協働で組織的かつ計画的に事業を推進するために策定します。

そのため、本計画では次の5つの柱を基本計画として策定します。

基本計画① 住民参加と小地域ネットワーク*2活動の推進

子どもから高齢者まで、住み慣れた地域において安心して生活ができるよう、地域の実情に応じて住民参加を主体とした小地域福祉活動を推進します。

基本計画② 地域福祉サービスの推進

住み慣れた地域において自立して生活ができるよう、福祉サービスを充実します。

基本計画③ 福祉教育・ボランティア活動の推進

子どもから高齢者までの福祉教育の充実・意識改革を図ることにより、住民が主体的に参加する福祉のまちづくりへの活動意欲を高め、住民参加の拡大を図ります。

*2 ネット（網）とワーク（仕事・働く）の複合語で、「網の目のように相互に連絡・連携しあう」こと。

基本計画④ 福祉情報の提供・総合相談・生活支援機能の充実

住民の日常生活の支援ができるよう、福祉情報の提供及び総合相談や生活支援機能を充実します。

基本計画⑤ 社協基盤の充実・強化

社協が地域福祉活動を推進する中核として、様々な福祉事業が積極的に推進できるよう、その基盤となる役員組織、職員体制及び財政基盤の強化を図るとともに、社協会員の加入促進を図ります。

第4節 地域福祉活動計画の期間と構成

1. 計画の策定

平成29年4月から平成30年3月までとします。

2. 計画の期間

平成30年度から平成34年度までの5年計画とします。

3. 計画の構成

実施計画は、基本計画における個々の現状と課題に対する具体的な内容を設定し、推進項目・事業項目（事業名）・事業の具体的な実施内容・役割分担・年次別計画・予定財源で構成します。

さらに、本計画を推進する上で、社協並びに行政が実施する諸調査等を踏まえ、平成32年度（中間年度）に本計画の見直しを行います。

第5節 地域福祉活動計画の策定方法

1. 地域福祉活動計画策定委員会の設置

第3次藤崎町地域福祉活動計画策定委員会設置要綱（平成30年2月1日施行）により、平成30年2月5日に社会福祉施設・福祉関係団体・教育関係団体・地域住民代表・学識経験者・行政関係者10名の委員を委嘱して策定にあたりました。

2. 地域福祉活動計画作業委員会の設置

行政福祉担当職員・社協職員11名による作業委員を選任し原案づくりを進めました。

3. 調査の実施

計画策定の基礎資料を得ることを目的に、平成29年11月に次の調査を実施しました。

調査名称	藤崎町地域福祉計画・藤崎町社協地域福祉活動計画 策定のためのアンケート調査
調査対象	藤崎町在住の20歳以上の方
配布数・抽出法	2,000名を無作為抽出
有効回収数（回収率）	816名（40.8%）
調査方法	郵送調査

地域福祉活動計画体系図

